

総回数

全**28**回

刑法3回、刑事訴訟法3回、  
民法6回、商法4回、  
民事訴訟法3回、憲法3回、  
行政法3回、最新問題解説3回

Web・音声DL配信開始日/教材発送日

刑法 6/11(月)  
刑事訴訟法 7/2(月)  
民法・商法・民事訴訟法 8/6(月)  
憲法・行政法・最新問題解説 9/3(月)

Web・音声DL配信終了日

2013/7/31(水)

使用教材

オリジナル体系整理テキスト  
コンプリートマスター重要判例集  
体系別過去問集  
(受講料込)

担当講師



矢島純一  
LEC専任講師

Profile: 明治大学政治経済学部卒業。裁判所事務官1種特例試験受験後、裁判所事務官、裁判所書記官として裁判実務を経験。明治大学法科大学院修業コース修了。弁護士登録(東京弁護士会)。新旧司法試験受験生当時から積極的に自主ゼミを開催し受験指導を手がける。司法試験合格後も受験指導を継続し、司法試験の合格答案の書き方や短答試験のための効率的な学習方法を研究し続けている。司法修習修了後は弁護士として民事・刑事の事件を処理する中で、司法試験と実務の接点を発見し、日々の受験指導に活かしている。何よりも受験指導が好きで強い熱意をもって受験生と日々向き合うことを生き甲斐としている。合格に向かって最後まで諦めずに頑張りたいという受験生を指導するためにLECの講師となる。

タイムテーブル

答練85分 ▶ 休憩10分 ▶ 講義85分 ▶

元裁判所書記官・実務に精通する矢島講師が熱意で牽引!

## 《 講座の概要 》

この講座の目的は、短答式試験で上位得点を狙いつつ、論文対策に役立つ短答対策をしていくことです。

各科目の講義では、最初に体系整理テキストを使用して、論文・短答に共通する重要基本知識を体系的にインプットします。その際、コンプリートマスター重要判例集掲載判例の中でも特に重要なものを紹介します。最後に、オリジナル過去問集を用いて各過去問の中でも今後の試験対策に有用な知識の理解を深める講義を展開します。また、毎回、過去問集から復習用に宿題を出して、最後までペースを維持して本講座の学習を成し遂げられるように配慮していきます。

7科目の学習をこなすには計画的な学習が必須です。本講座を利用して計画的に学習を進めて行くのが合格への近道になることでしょう。

\*「最新問題解説」では、平成23年、24年の予備試験過去問と平成24年の(新)司法試験過去問の解説を行います。

## 《 Point 》

### 3種類のオリジナルテキストで 法律知識を体系的にインプット!

#### 1 体系整理テキスト

**体系整理テキスト**は、論文試験で受験生が絶対に記憶しておかなければならない最重要基本事項がまとめられています。短答対策に特化した勉強をしていると、短答試験の肢などの文章の正誤の判断はできても、それを答案に表現するという能力が身につきません。受験生の最終目標は司法試験に合格することなので、短答対策をしつつ論文対策を進めていくことは重要です。矢島講師は、受験生が短答試験に合格することだけではなく、司法試験に最終合格することを常に考えています。本講座は、論文対策を意識しながら短答対策を進めていきたいという受験生には最適の講座となっています。

#### 2 コンプリートマスター重要判例集

**コンプリートマスター重要判例集**には、判例百選及び重要判例集に掲載されている判例のうち試験との関係で重要なものがコンパクトにまとめられています。司法試験の制度が変わり、判例重視の方向が顕著にあらわれてきました。判例に苦手意識をもっている受験生は、この判例集をしっかりと学習して判例に対する苦手意識を克服してください。講義の際は、この判例集に掲載されている判例のうち特に重要なものを紹介することがあります。

#### 3 体系別過去問集

**体系別過去問集**は、新しい司法試験の制度が始まった平成18年度以降の短答式試験の過去問と平成23年度の予備試験の過去問が全て掲載されています(なお、平成23年度予備試験の過去問、平成24年度の司法試験及び予備試験の過去問は最終問題解説の講義の別冊テキストとなります)。講義では、講師がこの過去問集から毎回宿題を出題することによって、受験生が全ての過去問を受講期間内に解けるようにスケジュール管理をします。各科目の第2回以降の講義では宿題をきちんとこなしていることを前提に講義を進めていくので、計画的に学習を進めて上位合格を狙いたいという受験生には本講座は最適のものとなっています。

<ご注意>

平成23、24年の予備試験過去問及び平成24年の(新)司法試験過去問は別冊となります。「最新問題解説」ではこの別冊だけを使用しますので、「最新問題解説」だけをお申込になられた場合、「体系整理テキスト」「重要判例集」「体系別過去問集」は付いてきませんのでご注意ください。



<本講座及び使用教材は、図の通り論文試験の領域もカバーしています。>



## 重要判例集

- 各科目ごとの重要判例をコンパクトにまとめています。
- 判例の学習が進んでいない受験生はこのテキストを利用して判例の学習を完璧にできます。
- 掲載判例のうち特に重要な箇所には下線が引いてあるので、判例を効率よく学習したい受験生には最適なテキストです。



## 26穴 体系別過去問集

LECの出版する「系統別+体系別 短答過去問題集」をB5版・26穴形式にリメイクした過去問題集を配布します。苦手な問題のみをセレクトしたり、ご自分のノートとあわせてファイリングすることで、情報を一元化することができます。



## 体系整理テキスト

- 論式試験で答案に書く重要基本事項を各科目ごとにまとめているので論文対策を意識しながら短答対策をすることが可能です。
- 各科目の初回は、このテキストを使用したインプット講義となっていますので、初心に戻って一から勉強したいという受験生には最適です。
- 受験生が間違えしやすい事項や理解が難しい事項については「弱点補強」でフォローしています。

▶ **受講料** < 解り・返金について > ・弊社所定の書面をご提出下さい。実務受講料、手数料等を満額の上返金いたします。教材等の返送料はご負担いただけます。詳細はLEC申込規定 (<http://www.lec-jp.com/kouzaimoushukomi.html>) をご参照下さい。

### ■ 短答コンプリートマスター

受講形態	科目	回数	一般価格 (税込)	大学生協書籍部価格 (税込)	代理店書店価格 (税込)	講座コード
WEB+音声DL	一括	28	80,000円	76,000円	78,400円	LW12538
DVD			89,000円	84,550円	87,220円	
WEB+音声DL	憲・民・刑	12	38,000円	36,100円	37,240円	
DVD			42,000円	39,900円	41,160円	
WEB+音声DL	商・民訴・刑訴・行政	13	41,000円	38,950円	40,180円	
DVD			45,000円	42,750円	44,100円	
WEB+音声DL	憲法	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	
WEB+音声DL	民法	6	21,000円	19,950円	20,580円	
DVD			23,000円	21,850円	22,540円	
WEB+音声DL	刑法	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	
WEB+音声DL	商法	4	14,000円	13,300円	13,720円	
DVD			15,000円	14,250円	14,700円	
WEB+音声DL	民事訴訟法	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	
WEB+音声DL	刑事訴訟法	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	
WEB+音声DL	行政法	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	
WEB+音声DL	最新問題解説	3	10,000円	9,500円	9,800円	
DVD			11,000円	10,450円	10,780円	

## < 割引のご紹介 >

「再チャレンジ応援割引」をご利用いただけます。司法試験に再挑戦する方のために割引価格を設けました。

**受験回数 1回 3万円割引**  
**受験回数 2回 4万円割引**

※割引の詳細につきましては9頁をご覧ください。

■一般価格とは、LEC各本校・LEC提携校・LEC通信事業本部・LECオンライン本校にてお申込される場合の受付価格です。  
 ■大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる各大学の学生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。  
 ■代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込される場合の受付価格です。  
 ■上記大学生協・書籍部価格、代理店書店価格を利用される場合は、必ず本冊子を代理店窓口までご持参ください。